

令和4年度第6回理事会（書面開催）での意見・質問等

理事名	意見	質問	その他
深谷英幸	資料3: ホームページにて栄養士・管理栄養士の仕事を紹介することは賛成。ホームページをどうやって多くの学生さんに(高校生含む)に見てもらえるかがポイント。会員増をできる取り組みを考えたい。フレッシュなダイエティジャンの別ページを企画して運用させたい(組織部として...)	動画で紹介することは大賛成です。誰が紹介するのがふさわしいかを3月の理事会で意見をいただくことは可能ですか？理事さんにやなくても適任者がいるはず。福祉部会の会員に変動があるが、その事情を知りたい。一人職場だったからか？	新型コロナウイルス感染症の扱いが2類→5類になると栄養士会としてどのような対応になる？現時点では難しいが方向性を決めておく必要があると思います。
回答等	・広く理事や会員からの意見を取り入れながら、さまざまな企画の検討に取り組んでください。	・理事会での意見を尋ねることもできますが、3月理事会では意見交換会を計画していますので、その場でも声掛けはできると思っています。	・新型コロナウイルスの分類変更に伴い、研修会などの方法の徹底を考えると必要があると思います。また、コロナに続く新たな感染症へも速やかな対応がとれるようにしていく必要があると考えます。
杉浦正美	会員増に向けての活動について、メリットのPRは大切で必要だが、栄養士・管理栄養士が置かれている状況の危機感も伝えていく必要があるのではないかな。		
回答等	・ご意見とおおりに思います。置かれている状況は職種により内容が異なると思いますので、職域部会での分析が必要ですよ。		
根間健吉		「栄養士実践報告会2022」で実施したアンケートの結果はどうでしたか？また、今後に活かすべき課題や反省点はありましたか？	「栄養士実践報告会2022」は3名の講師によるリレー講演や生涯学習研修と有機的に連結した有意義な取り組みであったと思います。この事業は会員間のコミュニケーションを促進し、人づくりの基盤となり、組織づくりにつながるものと考えます。ぜひ発展させたいものです。
回答等		・アンケートには多くの方から様々なご意見をいただきました。次回理事会(3月18日)に報告させていただきます。	・今回の参加者は少なかったですが、ご指摘とおおりに報告会となりました。今後は、多くの会員が集う報告会に発展させていきたいです。
石原美由紀	資料3の2の対応策について栄養士活動を知らない人が栄養士のHPを見るとは思えません。栄養士についてもっと知ってもらおう必要があると思います。アジア競技大会への関りをきっかけにしたり、養成校のオープンキャンパスの時に具体的に栄養士活動をPRするなど、広く一般に対してのPRが必要だと思います。	資料1の事業報告について ・概要では、対面の参加者27(うち1名は発表者)人ですが、会場参加費はいらないのですか？ ・決算の収入では、会員参加費が0円になっています。予算では@500円×30名と計上されています。 ・決算の支出「講師謝礼金」は、予算ではどの科目ですか？	
回答等	・ご指摘とおおりに、無関心層への啓蒙は難しいです。一つの方法で解決することはできませんので、いただいたご意見も参考にしてみたいと思います。	・「資料1」の「予算欄」は当初案として考えていたものを転記してしまいました。検討後の最終のものに差し替えさせていただきます。3月18日(木)の理事会に再提出させていただきます。申し訳ありませんでした。	

# 令和4年度事業報告書

事業担当部署 学術部

報告者 水田 文

事業区分	公益3		
事業名称	愛知県栄養士会実践報告会2022		
事業概要	目的	この事業を実施することにより会員のスキルアップとなり、愛知県栄養士会の各部会活動の情報発信の一環として、県民の健康に寄与する事を目的とする。	
	内容	日 時	令和5年1月28日(土)9時50分～16時
場 所		オンラインと会場(ウインクあいち1109室・1110室)のハイブリット	
対象及び参加予定数		150名	
内容のプログラム等		9:50～10:00 開会挨拶	
		10:00～11:00 リレー講演(パネルディスカッション方式)講師①後藤千穂先生②北森一哉先生	
		③三田有紀子先生 11:00～11:20 講師3名による討論	
		11:30～12:15 生涯教員研修会参加者演題発表(各7分)	
		13:30～14:30 ラウンドテーブルディスカッション 14:30～15:00 全体討議	
	15:00～15:30 一般参加者演題発表(各7分) 15:30～閉会挨拶		
結果と成果	参加者	対面27人(内、非会員(発表者)1名) オンライン30名(内、他県栄養士会員1名、非会員2名) 合計57人(スタッフ9名を含む)	
	結果概要等	リレー講演では、生涯教育基本研修会(3回)の学習内容を振り返ることにより、一層理解を深めることができた。生涯教育基本研修会において実践研究に基づいて各部会で行った課題に関する取り組み内容の演題発表を行い、その後、2つのグループに分かれてラウンドテーブルディスカッションを実施した。ディスカッションでは講師を交え、発表に対する質問や疑問、問題点などを参加者同士で討論し、講師からは貴重な意見を聞くことができた。一般演題発表では活発な質疑応答を通じた会員間の意見交流が行われた。本報告会は今後の実践報告を行う上での意義の確認や必要なスキル等を学ぶことができる良い機会となった。また、報告会の成果の一つとして、ラウンドテーブルディスカッション方式を新たに取り入れるることによって、他職域部会員間の積極的な意見交流によって、専門業務活動への意欲の向上に寄与することができた。	

		収入金額	支出金額	残額
当初予算	令和4年度年度予算	13,000	89,960	-76,960
当年度実績	実績	7,500	78,610	-71,110

		積算基礎		
		科目	金額	
予算	収入	事業収入	0	会員参加費 @0円×90名想定
		"	4,500	他県栄養士会会員参加費 @1,500円×3名想定
		"	6,000	非会員参加費 @3,000円×2名想定
		"	2,500	学生参加費 @500円×5名想定
		計	13,000	
	支出	講師謝礼金	15,000	講師料(@5,000円×3名)
		旅費交通費	15,000	役員交通費(事後処理業務含む)
		通信運搬費	1,000	切手代等
		事業運営費	44,300	会場費(ウインクあいち2部屋:1109定員48名、1110定員42名)
		"	8,660	マイクセット・プロジェクター・スクリーンレンタル代
"		5,000	当日弁当代等	
	1,000	消毒用アルコール、講師お茶など		
計	89,960			
決算	収入	事業収入	0	会員参加費 @0円×56名
		"	1,500	他県栄養士会会員参加費 @1,500円×1名
		"	6,000	非会員参加費 @3,000円×2名
				(非会員参加3名の内、1名発表者のため参加費無料)
	計	7,500		
	支出	講師謝礼金	15,000	講師料@5000×3名
		旅費交通費	8,480	スタッフ8名
		通信運搬費	3,810	荷物搬送タクシー代(会場⇄事務所)
		事業運営費	44,300	会場費(ウインクあいち1109・1110)
		"	7,020	弁当代
計	78,610			

愛知県栄養士会 実践報告会 2022 アンケート調査結果  
(対象：対面参加者 27 名、2023 年 1 月 28 日実施)

1. 講演について

講演のテーマ（実践研究のすすめ方）、内容、方法（3 名の講師によるリレー方式）、時間等について意見、感想を書いて下さい。

テーマについて

- \* 3 日間に分けて拝聴してきた内容を、今回の 3 名の講師のリレー講演によって流れをつかむことができた。
- \* 講演テーマはどの職域の栄養士が参加しても楽しむことができ、為になると思った。
- \* 生涯教育基本研修の 3 回の基調講演の復習ができたので良かった。
- \* 生涯教育基本研修の 3 回の基調講演を振り返ることができた。「まずはやってみる」が大切であると再確認した。

内容について

- \* 今回初めて参加の方にもわかりやすい内容であった。
- \* 講演内容も時間も適切であった。
- \* 形式、内容ともにレベルが高く、貴重な時間となった。
- \* 講演を聴くのが初めてであったが、分かりやすく、自分はまだまだできていないことを振る変える機会であった。
- \* 生涯教育基本研修の 1 回～3 回の講義のダイジェスト版ということで振り返りができてとても良かった。講師が各 20 分の予定を 15 分程度にまとめたことにより、討論（フリートーク）で管理栄養士の今後の活躍について大切なこと、他職種への発信の重要性について改めて理解できた。

リレー方式について

- \* リレー講演は続けて話を聴けたので、研究の流れが分かり易かった。
- \* ダイジェスト版であったが、全体が見えて良かった。
- \* 生涯教育基本研修の 1 回から 3 回までを振り返りの内容であったので復習ができて良かった。講師の日頃の思いや考えを聴くことができて良かった。
- \* 生涯教育基本研修の 3 回の基調講演内容を改めて続けて聴講することができたので、理解が深まった。
- \* 実践研究に関しては難しい内容で自分にはできないと思っていたが、3 回の研修で実際に演習を行ったことで、今回の講演内容についてより理解することができた。

2. 生涯教育基本研修の各部会の発表について

(1) 発表内容（テーマ、まとめ方）

- \* 簡潔にまとまっていて良かった。
- \* 各テーマ共に興味を持てる内容で、今後につながる演題が多かった。

- \* 「ループリック」を初めて知った。
- \* 各職場の特徴が出ていて良かった。
- \* タイトル、テーマが大事との話があったが、どの発表もタイトルが分かりやすかった。
- \* 各部会からの発表は、職務内容によって異なり、管理栄養士、栄養士の活躍の実際を知ることができた。
- \* 勉強不足で正直難しかった。特に専門でない分野では。しかし、給食や学校教育の発表はなるほどと納得でき勉強になった。
- \* さまざまな視点、テーマがあるという印象を持った。
- \* 分かりやすい内容であった。
- \* 実践研究の研修に参加して取り組む課題を決めて実施するために、他の施設も利用したのでデータが多くなり、解析をするのには良かった。
- \* 各発表ともに、目的、方法、結果、結論までがきちんとまとめられており勉強になった。
- \* 福祉のテーマ、内容が良くまとまっていると思った。
- \* 身近なテーマを選ぶことができ、今後の仕事にも繋げることができた。
- \* 各部会のテーマは日頃の業務の中で課題として考えていることを取り上げていたので興味深かった。まとめ方は勉強中であるが、本日のラウンドテーブル・ディスカッションで講師からの助言を得て、良い実践報告になると思った。

## (2)発表方法（今回は口頭発表、会場でのポスター発表、オンラインでのポスター発表等）

- \* 参加者として特に問題は感じなかった。
- \* 口頭発表でも十分と感じることができた充実した内容だった。
- \* 分かりやすかった。
- \* ハイブリット方式での実施であったので、資料は見やすく、かつ発表者の発言も聞き易かった。
- \* 口頭発表ができて良かった。
- \* 口頭発表は分かり易かった。
- \* パワーポイントを用いた発表が良かった。
- \* オンライン参加も良いが、対面での口頭発表の方がより伝わりやすいと思った。
- \* 発表および討議をラウンドテーブル・ディスカッションに集約して行うと良かった。
- \* オンラインの発表の場合に、操作に戸惑う場面も見られた。
- \* パワーポイントの文字が多く、やや見難い発表があった。

## (3)進行方法（時間、質疑応答等）

- \* 司会者の方の進行等がすばらしかった。
- \* ファシリテーターが良かった。
- \* 演題当たりの発表7分、スライドの枚数の配分等も良かった。
- \* プログラムの時間通りに進行できていた。
- \* タイムスケジュールに沿って進行したので良かった。
- \* オンラインでの発表準備（設定）に時間がかかったので、リハーサルの時間の確保が必要であ

ると思った。

\*今回は各発表後の質疑応答がなく、グループ別のラウンドテーブル・ディスカッションの場で行われたが、グループが違くと質問ができなかった。発表後にその場での質疑応答があると良かった。

\*演題発表のその場、その時に質疑応答が行えると良かった。

### 3. ラウンドテーブル・ディスカッションについて

進行方法や討議内容等について意見・感想を自由に書いて下さい。

\*他の部会の方との意見交流は、参考になることが多かった。また、刺激になった。

\*積極的な意見の発言や議論ができた。

\*初めての体験だったが、楽しく参加することができた。

\*とても充実していた。講師の先生方も参加して助言が聞けたことが良かった。

\*対面での討議はさまざまなことを学ぶ機会となった。

\*とても刺激的であった。

\*栄養士としての地位を高めていくために、深めていくことが大切であると思った。

\*自身の行った発表についてのフィードバック、意見交換があったので、とても有意義であった。さらに研究を深めていかなければならない。

\*これからの活動の参考になった。

\*研究テーマも大切であるが、医療・福祉グループであったので、地域連携の話ができたことが良かった。

\*発表内容に関して、今後の研究に向けてどのように考えていけばよいかの具体的なアドバイスを受けることができた。

\*ファシリテーターが上手に、参加者の発言できるようにしてくれた。

\*グループワークは良く行っていたが、ラウンドテーブル・ディスカッションは初めてであった。参加者皆さんの意見が聞けてとても良かったと思った。

\*今までは他の部会の発表を聴くだけであったが、今回初めて対面でのグループディスカッションをすることができたので、自分が所属する職域だけでなく、共通の課題や必要な資質について「気づき」があった。

\*対面とオンラインは別グループにした方が良かったと思う。対面参加者はラウンドテーブルの形に座ると良かった。

\*テーブルを丸くして互いの顔を見せ合うと一層と良かった。オンラインの参加者も顔が見えるといい。

\*オンライン参加者も各職域へ、または職域をさらにシャッフルしても良いかと思う。

\*面白い試みであると思ったが、ウェビナーではなくミーティングの方がオンラインの参加者もディスカッションに入りやすかった。また、会場でもマイクを回すなどの煩わしさが無くなると思った。

#### 4. 一般演題発表について

今回は、生涯教育基本研修で取り上げた課題の発表とそれ以外に区分した発表方法としました。その発表区分や一般演題の発表内容、質疑応答等について自由にお書き下さい。

- \*発表区分は分けなくても良いと思ったが、特に問題には感じなかった。
- \*無理なくすすんでいた。
- \*発表することにドキドキしたが、アドバイスをもらうことができ、勉強になった。
- \*午前の講義内容があったので、問題点が分かり易かった。
- \*顔も見える連携、病院や福祉の問題などについて話し合いができて良かった。病棟配置や多職種連携も気になる話題であった。
- \*質疑応答や講師の助言なども含めて参考になった。
- \*さまざまな職域の管理栄養士の取り組みが聴けて、とても有意義な時間であった。
- \*生涯教育基本研修の課題発表と一般発表を午前と午後に分けなくてひとまとめにして発表し、質疑応答の時間をそれぞれの発表毎に設定した方が良かったと思った。
- \*もう少し演題が多いと良かった。
- \*発表時間が10分以上になった演題があったので、時間を厳守すると良かったと思った。

#### 5. 全体を通して、プログラム構成や時間配分等について自由にお書き下さい。

- \*全体的に勉強になった。
- \*他部会の発表も聴くことができたのは良かった。
- \*時間配分も良かった。
- \*時間通りに進行し、プログラムも良く、楽しい時間であった。
- \*質疑応答の時間をもう少し長くしてほしいと思った。
- \*リレー講演は実施せずに、課題発表と一般発表をまとめて行い、質疑応答の時間に講師に助言をしてもらうプログラムの方が良かった。半日の日程タイムスケジュールにすると参加しやすくなる。
- \*一般演題は、午前や午後の最初といったように分けると集中力が続く。
- \*リハーサルの場面がバタバタしており、どうしたらよいか分からなかった。
- \*発表者のリハーサル時間を設けて、事前確認ができると良かった。

#### 6. 次回の実践報告会 2023 の参加者数を増やすための工夫をあげて下さい。

- \*提案者（発表者）参加費無料は良かった。
- \*HPでの案内に加え、今回参加者からのつながりが広がっていくと良い。
- \*一人一人への声掛けが必要であると思った。
- \*身近なところから声掛けをする。
- \*日本栄養改善学会や東海栄養改善学会で発表した県内栄養士に直接、声をかけていく。
- \*栄養士会以外に、さまざまなところで告知する。
- \*「報告会」は難しく思うので、参加し難いかもしれない。分かりやすいキャッチフレーズを付けると良かったと思った。

- \*他の魅力ある活動や研修によって「栄養士会」自体に興味を持ってもらおう。
- \*オンライン、対面を継続して欲しい。
- \*口頭発表のみでなく、ポスター発表を加えると、発表のハードルが下がるように思う。
- \*Zoomでの発表はなかなかスムーズにいかない所はあったが、その点がうまく流れるようになると良いと思った。
- \*発表者には交通費を支給する、もしくは大学教員からのアドバイスが受けられる等のインセンティブがあると良い。
- \*参加者が現在取り組んでいる実践を持ち寄り、それを具体化できる形が良いと思った。
- \*早期に抄録を公開すると聴きたい内容があれば参加するのではないか。今の方法では何か聴けるのか分からない。
- \*今年のような生涯教育基本研修会を開催し、そこでの参加者を多く募ると良いと思った。

## 参考:オンライン参加者の感想

- \* 実践栄養研究に関しては大学の先生もよいのですが、実際に現場でそのようなことをされていてかつ研究の方法論や統計などを熟知されている方が講師をされるのもよいと思いました。現場にあるデータを使用して研究をする落とし穴がありますし、やはりそのようなことをされている方を実際に見ることで励みになるのではないかと思います。
- \* 充実した有意義な企画でした。ラウンドテーブルは参加者が比較的発言しやすい研修方法であり、多様な発言の中から自己が求める意見やアドバイスを拾い、それをきっかけとして達成動機や前に踏み出す力が身につくと思います。今回発表された若い会員の発信力と傾聴力の益々の向上を大いに期待します。スタッフの皆さんありがとうございました。
- \* 資料がパスワード制であったが、そもそもサイトに認証制限がかけられおり、閲覧もダウンロードもできなかった。
- \* とても貴重な実践報告発表会の視聴ができ感謝しております。実践報告、学会発表にむけての方法、取り組みについて詳しく教えていただきました。また、今までとは違う協議が行われ学びが深まりました。必要とされている栄養士、管理栄養士として本日の学びを活かし貢献できるよう精進していきます。
- \* 一般参加者演題発表の途中で参加形式を切り替えられたので切り替えが完了するまでの数分発表を聞くことができなかった。切り替えるのであれば休憩時間か次のテーマまでの準備中に切り替えてほしかった。
- \*参加すると得るものがきちんとあるのが研修会。なるほどと感じる箇所が何度かありました。自分の部会にこだわらないで、参加することができるのがオンラインのよさですね。もっと多くの方に利用してもらいたいですね。
- \* 隙間時間の参加で申し訳ありません。オンラインだったので移動中にも聞くことができました。最近では栄養士の仕事ができていると感じていましたが、みなさんの発表で、自分のやっていることは間違っていないと確認できたり、これからも頑張ろうと思えました。ありがとうございました。
- \* 県内ですが名古屋までは往復3時間は要するので、このようなオンラインでの参加は本当にありがたいです。ラウンドテーブルディスカッションはオフラインでも充分刺激を受けました。

## 来年度参加したいか

是非参加したい 9名 (39%) 参加したい 14名 (61%)

あまり参加したくない 0名 参加しない 0名